



「農」の力で拓く未来！世界への第一歩！



# JICA筑波 農業高校生 国際協力実体験プログラム

8月27日 木

9:40 - 17:00



農業  
×  
国際

探究  
×  
SDGs

進路  
×  
生き方



場所

JICA筑波（茨城県つくば市高野台3-6）



対象

農業高校や普通高校農業科に在籍する高校生、  
または農業に関心のある高校生

定員

35名程度（最少催行人数10名）※先着順

参加費

無料 ※詳細は裏面をご覧ください。

申込〆切

2026年7月31日（金）

お申込みは  
こちら

申込フォーム



# プログラム内容（予定）

## ▶ 午前



9:00	受付開始
9:40-9:45	開会、プログラム説明
9:45-9:55	JICA筑波の農業の取り組み紹介
9:55-10:00	アイスブレーキング
10:10-10:50	<p><u>JICA研修員との交流 その①</u></p> <p>●JICA筑波で稲作栽培を学ぶ研修員たちに各学校の取り組みを紹介し、研修員たちから各国の農業の現状を聞き、意見交換をします。 （英語通訳サポートあり）</p> <p>*研修員：開発途上国から農業技術の研修を受けに来ている方々</p>
10:50-12:00	<p><u>JICA研修員との交流 その②</u></p> <p>●JICA筑波の圃場で研修員と一緒に稲の収穫実習を行います。</p>
12:00-12:45	<p><u>ランチ交流会</u></p> <p>●JICA筑波で働くスタッフやJICA海外協力隊経験者も参加します！</p>

## ▶ 参加者の声

同じような興味を持った農業高校の生徒と関わることができてよかった！他校の取り組みを知り良い刺激になりました！



特に開発途上国の農業事情や元協力隊の実体験の話は普段では聞くことのできないものなので、視野がとても広がったと思う。

## ▶ 引率教員の声

他校の生徒との交流を通して意欲の向上に繋がったと思う。



## プログラム内容（予定）

### 午後

12:55-14:10	<p><u>「農業×国際協力」の分野で活躍する先輩たちと語ろう！</u></p> <p>●高校や大学で農業を専攻し、「農業×国際協力」の現場で活躍している先輩たちから、学生時代に取り組んだこと、現在のお仕事について話を聞きます。</p> <p>[講師（予定）]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・稲葉 魁人さん（栃木県立宇都宮白楊高等学校 生物工学科、東京農業大学 国際農業開発学科、JICA海外協力隊/セネガル/野菜栽培、現・JICA筑波 若手研修指導者）</li><li>・山崎 るうなさん（土浦日本大学中等教育学校、日本大学 生物資源科学部 国際地域開発学科、JICA海外協力隊/ウガンダ/稲作栽培・食用作物、JICA筑波 若手研修指導者、現・一般社団法人 海外農業開発協会勤務（JICA筑波 課題別研修「稲作技術向上」コース インストラクター）</li></ul> <p>上記お二人の他、「農業×国際協力」で活躍する方々が講師として登壇予定です。</p>
14:15-15:45	<p><u>ワークショップ「もしJICA海外協力隊になったら！」①活動案作成</u></p> <p>●あなたがJICA海外協力隊としてアフリカ等の開発途上国に派遣されたら...!</p> <p>JICA海外協力隊になったつもりで、その国の農業の課題を解決する活動計画を作ってみるワークショップです。課題となっている原因は何なのか、どんな取り組みが必要なのか、何ができるのかを他の参加者と一緒に考えてみましょう。</p>
15:50-16:35	<p><u>ワークショップ「もしJICA海外協力隊になったら！」②発表</u></p> <p>●ワークショップ①で作成した活動案を発表します。</p>
16:35-16:50	振り返り
16:50-17:00	閉会式・参加証授与

### 参加者の声

数えきれないほどの学びを得て、「楽しかった！」と心から思える1日でした。



## プログラムの目的

- 農業を学んでいる高校生が、農業農村開発分野での国際協力事業やキャリアについての紹介、また JICA 研修員との交流を通して、開発途上国の農業の課題および当該分野のキャリア形成について理解や関心を高める。
- 参加者が農業という専門性を生かして、国際協力にどう関わるか、自分たちにできること、行動にどうつなげるかを考える。

## 定員と対象

- 35名程度（最少催行人数10名） ※先着順
- 農業高校や普通高校農業科に在籍する、または農業に関心のある高校生
- 参加に関して保護者の同意が得られる方  
※教員の方の1名引率をお願いしています。  
※原則として1校につき、教員引率者1名、生徒1名以上4名までの参加とします。  
※4名を超えての参加を検討される場合はご相談ください。

## 事前課題・事後課題

事前課題：JICA事業に関する動画の視聴

英語での学校での取り組みPPT作成・発表準備（PPTひな形を提供）

事後課題：プログラムに参加した感想動画（1分以内）またはPPT

## 費用

- JICA負担（参加生徒及び引率教員1名分）：自宅または学校所在地からJICA筑波までの往復交通費、昼食代（お弁当支給）、宿泊費（JICA筑波宿泊棟）  
※交通費：JICA規定に基づき、公共交通機関で最も経済的かつ合理的なルートを実費支給。  
1人あたり上限50,000円。航空券代は領収費・Eチケット・半券のご提出必須。  
※宿泊費：遠方からのご参加等により、JICA筑波に宿泊が必要な場合はお知らせください。最大2泊（前泊・後泊）を上限に、宿泊費をJICA筑波で負担いたします。  
宿泊が必要な理由について、学校の規程や基準等を踏まえて申込の際にお知らせください。  
※お申し込み後に交通費の振込先記入書類や宿泊申込書をお送りします。
- 参加者負担：上記以外で参加に必要な費用

つくば駅・ひたち野うしく駅から  
無料送迎バス運行



\*当日のみ  
\*要予約

## その他

- 実施期間中（自宅～JICA筑波往復含む）の負傷、事故についてはJICA筑波では責任を負いかねますので、不測の事態への対処としてイベント保険等への加入はご自身でお願いいたします。
- プログラムで撮影した写真・映像はJICA事業の紹介やプログラム広報のためにホームページ・SNSや冊子で公開されることがあります。予めご了承ください。

## 申込方法

2026年7月31日(金) 〆切

オンライン申込フォームからお申込みください（担当の教員がまとめてお申込みください）。

<https://forms.cloud.microsoft/r/RgkXStDGuk>

※申込順に応募を受け付け、定員に達した時点で締め切ります。

※上記の方法でお申し込みが難しい場合は、ご相談ください。

## 参加決定通知

- お申し込み後、約1週間～10日以内にメールで参加決定通知をお送りします。  
（最終通知期限：2026年8月7日（金））
- 決定と合わせて事前課題をお送りします。

